様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	専修学校　沖縄ペットワールド専門学校
設置者名	学校法人ＫＢＣ学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
文化・教養専門課程	動物看護・管理学科 （3 年制） （動物看護専攻）	夜・通信	22	10	
	動物看護・管理学科 （3 年制） （トータルペットケア専攻）グルーミング	夜・通信	11	10	
	動物看護・管理学科 （3 年制） （トータルペットケア専攻）トレーニング	夜・通信	15	10	
	動物看護・管理学科 （2 年制） （動物飼育・ショップビジネス専攻）	夜・通信	8	7	

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ上において公表 URL:https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	専修学校　沖縄ペットワールド専門学校
設置者名	学校法人ＫＢＣ学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ上において公表 https://kbcgroup.ac.jp/public

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社役員	令和８年６月４日～	学園運営に対する助言･コンプライアンス
非常勤	学校法人役員	令和８年６月４日～	学園運営に対する助言･コンプライアンス
（備考） 任期:令和８年６月４日～3年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専修学校　沖縄ペットワールド専門学校
設置者名	学校法人ＫＢＣ学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） ○教育課程編成計画（カリキュラム） 毎年８月に教育課程編成委員会を開催。業界動向、国及び地方の産業振興の動向、必要となる実務に関する知識；技術等について教育課程の方向性について意見を聴取する。その後学内検討委員会にて次年度計画を策定。 １月に第２回教育課程編成委員会を開催し修正し委員会承認とする。委員会承認内容を校長にて確認後決定とする。 ○授業計画（シラバス） 上記により確定したカリキュラムを基に２月までに授業計画を各教科担当にて作成。その後学科長及び校長にて内容を確認後決定とする。 ○公表 確定したカリキュラム及びシラバスを学校ＨＰにて公開し学生へその旨告知を行う。（４月）
授業計画書の公表方法　URL：https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 成績評価は、講義科目については、科目担当教員が定期試験、中間試験、レポート、受講状況などを総合的に判断し評価を行う。ただし、演習及び実験・実習についてはレポート及び受講状況によって評価し、実技については実技能力及び受講状況で評価しています。卒業研究については、研究態度及び成果発表、研究進行度を総合的に評価しています。各科目の評価方法は、それぞれのシラバスに掲載しています。 科目の出席状況の基準として80%以上を対象とし、それ未満の場合は評価の対象外とする。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

学習意欲の把握、試験やレポート、作品制作評価などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して履修を認定します。

ＧＰＡの算出式は下記に示すとおりです。

〈1〉試験得点に応じて４段階（3.0、2.0、1.0、0）の数値（グレード・ポイント）を設定します。なお、受講を途中でやめた科目や不合格となった科目はグレード・ポイントが０点となります。

〈2〉各履修科目のグレード・ポイントに、科目の時間数をかけた値を全履修科目分合算し、その値を全履修科目の時間数の合計で割ったものがＧＰＡとなります。

成績評価基準及びＧＰＡ算出方法を学校ＨＰにて公開し年度開始毎に学生へオリエンテーションにて開示を行います。

客観的な指標の算出方法の公表方法	URL: https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

各学科創設時に策定したディプロマポリシーを基に卒業の認定要件を設定している。

卒業の認定要件に達しているかどうかの成績評価及び履修状況の確認を卒業判定会議にて確認し校長が卒業を認定する。

学生へは年度開始毎にオリエンテーションにて開示し提示するとともにＨＰでも公開を行う。

卒業の認定に関する方針の公表方法	URL: https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	専修学校　沖縄ペットワールド専門学校
設置者名	学校法人ＫＢＣ学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://kbcgroup.ac.jp/public
収支計算書又は損益計算書	https://kbcgroup.ac.jp/public
財産目録	https://kbcgroup.ac.jp/public
事業報告書	https://kbcgroup.ac.jp/public
監事による監査報告（書）	https://kbcgroup.ac.jp/public

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報（１）

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化・教養専門課程	動物看護・管理学科（3 年制）（動物看護専攻）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼間	１２７単位	89単位	4単位	34単位	0単位	0単位
			１２７単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
１８０人の内数	９７人	０人	３人	１０人	１３人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ○教育課程編成計画（カリキュラム） 毎年８月に教育課程編成委員会を開催。業界動向、国及び地方の産業振興の動向、必要となる実務に関する知識;技術等について教育課程の方向性について意見を聴取する。その後学内検討委員会にて次年度計画を策定。 1 月に第 2 回教育課程編成委員会を開催し修正し委員会承認とする。委員会承認内容を校長にて確認後決定とする。 ○授業計画（シラバス） 上記により確定したカリキュラムを基に２月までに授業計画を各教科担当にて作成。その後学科長及び校長にて内容を確認後決定とする。
成績評価の基準・方法
概要） 成績評価は、講義科目については、科目担当教員が定期試験、中間試験、レポート、受講状況などを総合的に判断し評価を行う。ただし、演習及び実験・実習についてはレポート及び受講状況によって評価し、実技については実技能力及び受講状況で評価

しています。卒業研究については、研究態度及び成果発表、研究進行度を総合的に評価しています。各科目の評価方法は、それぞれのシラバスに掲載しています。 科目の出席状況の基準として 80%以上を対象とし、それ未満の場合は評価の対象外とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各専攻策定したディプロマポリシーを基に卒業・進級の認定要件を設定している。卒業・進級の認定要件に達しているかどうかの成績評価及び履修状況の確認を判定会議にて確認し校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
（概要） クラス担任制として、個別対応を行っている。 定期的な個別面談やスクールカウンセリング対応が可能である。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
２９人 (100%)	０人 (　　0%)	２４人 (　　82.8%)	５人 (　　17.2%)
（主な就職、業界等） あかね動物病院、北谷動物医療センター、ネオベッツ VR センター			
（就職指導内容） センスアップセミナーの開催、企業説明会開催、担任や就職担当者による個別指導　等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物看護師国家資格２２名・愛玩動物飼養管理士３３名			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
９４人	３人	３．２%
（中途退学の主な理由） 勉強や分野への興味喪失・本人の病気		
（中退防止・中退者支援のための取組） ① 入学前における教育課程及び学費説明の徹底 ② 臨床心理士ガイダンスの実施		

①学科等の情報（２）

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化・教養専門課程	動物看護・管理学科 (3 年制) （トータルペットケア専攻） グルーミング	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼間	１１１単位	37 単位	19 単位	55 単位	0 単位	0 単位
			１１１単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
１８０人の内数	３６人	０人	３人	１０人	１３人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ○教育課程編成計画（カリキュラム） 毎年８月に教育課程編成委員会を開催。業界動向、国及び地方の産業振興の動向、必要となる実務に関する知識;技術等について教育課程の方向性について意見を聴取する。その後学内検討委員会にて次年度計画を策定。 1 月に第 2 回教育課程編成委員会を開催し修正し委員会承認とする。委員会承認内容を校長にて確認後決定とする。 ○授業計画（シラバス） 上記により確定したカリキュラムを基に２月までに授業計画を各教科担当にて作成。その後学科長及び校長にて内容を確認後決定とする。
成績評価の基準・方法
概要） 成績評価は、講義科目については、科目担当教員が定期試験、中間試験、レポート、受講状況などを総合的に判断し評価を行う。ただし、演習及び実験・実習についてはレポート及び受講状況によって評価し、実技については実技能力及び受講状況で評価しています。卒業研究については、研究態度及び成果発表、研究進行度を総合的に評価しています。各科目の評価方法は、それぞれのシラバスに掲載しています。 科目の出席状況の基準として 80%以上を対象とし、それ未満の場合は評価の対象外とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各専攻策定したディプロマポリシーを基に卒業・進級の認定要件を設定している。卒業・進級の認定要件に達しているかどうかの成績評価及び履修状況の確認を判定会議にて確認し校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
（概要） クラス担任制として、個別対応を行っている。 定期的な個別面談やスクールカウンセリング対応が可能である。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
７人 （100%）	０人 （　　0%）	７人 （　　100%）	０人 （　　0%）
（主な就職、業界等） トリミングサロンオーフル、ペットサロンクローバー、ペットケネル			
（就職指導内容） センスアップセミナーの開催、担任や就職担当者による個別指導　等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物飼養管理士１４名・ＪＫＣトリマー認定試験Ｃ級５名			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
６２人	４人	６．５％
（中途退学の主な理由） 勉強や分野への興味喪失・本人の病気		
（中退防止・中退者支援のための取組） ③　入学前における教育課程及び学費説明の徹底 ④　臨床心理士ガイダンスの実施		

①学科等の情報（３）

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化・教養専門課程	動物看護・管理学科 (3 年制) （トータルペットケア専攻） トレーニング	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼間	１２２単位	48 単位	32 単位	42 単位	0 単位	0 単位
			１２２単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
１８０人の内数	２８人	０人	３人	１０人	１３人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ○教育課程編成計画（カリキュラム） 毎年８月に教育課程編成委員会を開催。業界動向、国及び地方の産業振興の動向、必要となる実務に関する知識;技術等について教育課程の方向性について意見を聴取する。その後学内検討委員会にて次年度計画を策定。 1 月に第 2 回教育課程編成委員会を開催し修正し委員会承認とする。委員会承認内容を校長にて確認後決定とする。 ○授業計画（シラバス） 上記により確定したカリキュラムを基に２月までに授業計画を各教科担当にて作成。その後学科長及び校長にて内容を確認後決定とする。
成績評価の基準・方法
概要） 成績評価は、講義科目については、科目担当教員が定期試験、中間試験、レポート、受講状況などを総合的に判断し評価を行う。ただし、演習及び実験・実習についてはレポート及び受講状況によって評価し、実技については実技能力及び受講状況で評価しています。卒業研究については、研究態度及び成果発表、研究進行度を総合的に評価しています。各科目の評価方法は、それぞれのシラバスに掲載しています。 科目の出席状況の基準として 80%以上を対象とし、それ未満の場合は評価の対象外とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各専攻策定したディプロマポリシーを基に卒業・進級の認定要件を設定している。卒業・進級の認定要件に達しているかどうかの成績評価及び履修状況の確認を判定会議にて確認し校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
（概要） クラス担任制として、個別対応を行っている。 定期的な個別面談やスクールカウンセリング対応が可能である。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
１２人 （100%）	０人 （　　0%）	１１人 （　　91.7%）	１人 （　　8.3%）
（主な就職、業界等） ワンラブ、AHB、ペッツワン			
（就職指導内容） センスアップセミナーの開催、担任や就職担当者による個別指導　等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物飼養管理士１０名・動物診療助手８名			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
６２人	４人	６．５％
（中途退学の主な理由） 勉強や分野への興味喪失・本人の病気		
（中退防止・中退者支援のための取組） ⑤　入学前における教育課程及び学費説明の徹底 ⑥　臨床心理士ガイダンスの実施		

①学科等の情報（４）

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化・教養専門課程	動物看護・管理学科（2 年制）（動物飼育・ショップビジネス専攻）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼間	７３単位	36 単位	4 単位	33 単位	0 単位	0 単位
			７３単位				

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
６０人	４７人	０人	２人	１１人	１３人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ○教育課程編成計画（カリキュラム） 毎年８月に教育課程編成委員会を開催。業界動向、国及び地方の産業振興の動向、必要となる実務に関する知識;技術等について教育課程の方向性について意見を聴取する。その後学内検討委員会にて次年度計画を策定。 1 月に第 2 回教育課程編成委員会を開催し修正し委員会承認とする。委員会承認内容を校長にて確認後決定とする。 ○授業計画（シラバス） 上記により確定したカリキュラムを基に２月までに授業計画を各教科担当にて作成。その後学科長及び校長にて内容を確認後決定とする。
成績評価の基準・方法
概要） 成績評価は、講義科目については、科目担当教員が定期試験、中間試験、レポート、受講状況などを総合的に判断し評価を行う。ただし、演習及び実験・実習についてはレポート及び受講状況によって評価し、実技については実技能力及び受講状況で評価しています。卒業研究については、研究態度及び成果発表、研究進行度を総合的に評価しています。各科目の評価方法は、それぞれのシラバスに掲載しています。 科目の出席状況の基準として 80%以上を対象とし、それ未満の場合は評価の対象外とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各専攻策定したディプロマポリシーを基に卒業・進級の認定要件を設定している。卒業・進級の認定要件に達しているかどうかの成績評価及び履修状況の確認を判定会議にて確認し校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
（概要） クラス担任制として、個別対応を行っている。 定期的な個別面談やスクールカウンセリング対応が可能である。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
２５人 （100%）	０人 （　　0%）	２２人 （　　88.0%）	３人 （　　12.0%）
（主な就職、業界等） 美ら海水族館、海きらら、平川動物園			
（就職指導内容） センスアップセミナーの開催、担任や就職担当者による個別指導　等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物飼養管理士２７名・潜水士２４名			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
５４人	１人	１．９％
（中途退学の主な理由） 勉強や分野への興味喪失		
（中退防止・中退者支援のための取組） ⑦　入学前における教育課程及び学費説明の徹底 ⑧　臨床心理士ガイダンスの実施		

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考 （任意記載事項）
動物看護・管理学科 （3 年制） （動物看護専攻）	150,000 円	900,000 円	0 円	
動物看護・管理学科 （3 年制） （トータルペットケア専攻） グルーミング				
動物看護・管理学科 （3 年制） （トータルペットケア専攻） トレーニング				
動物看護・看護学科 （2 年制） （動物飼育・ショップビジネス専攻）				
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己点検評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） URL:https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）
動物関連企業関係者や保護者等によって構成される委員を選定し、学校が定めて実施している自己点検項目、①教育理念・目標、②学校運営、③教育活動、④学修成果・教育成果、⑤学生支援、⑥教育環境、⑦学生の受入れ募集、⑧教育の内部質保証システム、⑨財務、⑩社会貢献・地域貢献の 10 項目 68 点検項目を基に評価を行う。評価結果については、校長に報告し、責任者を中心に中期経営計画、次年度活動計画策定時の改善に繋げる。また結果を全職員で共有する機会を設け、ホームページ上にて公開し改善へ向けて取り組む事とする。
第三者評価の委員

所属	任期	種別
ペットメディカルセンター・エイル	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
財団法人沖縄こどもの国	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日(2 年)	団体役員
ミライノ合同会社	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
琉球動物医療センター	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
メイクマン浦添店	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日(2 年)	企業等委員
	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日(2 年)	保護者

第三者評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） URL:https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/
（備考）
第三者評価の実施は無し

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） URL:https://kbcgroup.ac.jp/pet/information/